

8/30（土）三豊総合病院臨床研修セミナーが開催されました

外部講師として総合診療内科、ベッドサイドティーチングなどで全国的にも著名な外国人講師の先生をお招きしてご講演いただきました。

午前には実際の患者さん達にご協力いただきベッドサイドで理学的所見のとりかたを教えていただき、午後からは研修医 Y 先生による症例発表、講師の先生のご講演がありました。

わずかに日本語解説も入りましたが、基本的に朝から夜まで（welcome party までも）全てのやりとりが英語で行われ研修医達も日頃から院内英会話教室で鍛えている英会話能力を十分に発揮されていました。セミナーを終え研修医の先生達、そして一緒に参加された医学部の学生さん達も皆充実した一日であったと大満足の様子でした。

指導医からひとこと

「研修医の皆さんご苦労様でした。短い準備期間でよくプレゼンの準備ができたと思います。Y 先生の発表も講師の先生から非常に良い御評価をいただきました。（国際学会にも登録してみたいと考えています。）

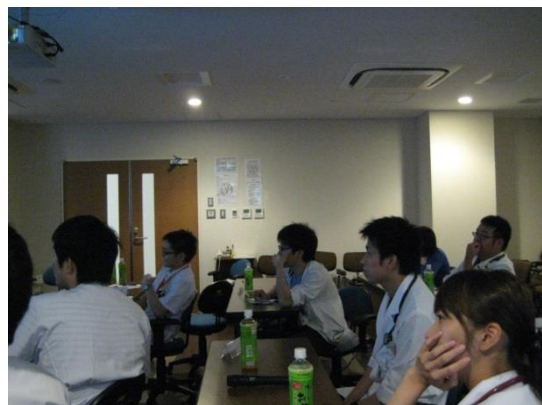
講師の先生からは当院で定期的にご指導いただくことをご快諾いただきました。これもセミナーに研修医達が熱意をもって取り組んでいたこと(enthusiasm)、お手伝いいただいたスタッフ達が丁寧におもてなしをしてくれたこと(hospitality)、そしてうどんが美味しかったから(yummy (◡‿◡))でしょうか。

三豊総合病院は今後もこのような総合診療的な医学教育を受ける機会、医学英語を活用できる研修をどんどん計画していきたいと考えています。医学生の皆さんもまたのご案内を楽しみにしておいてください。 *Don't miss it!*

【病棟回診時の 1 コマ】



【真剣な表情の先生方】



【プレゼンを行う初期研修医 Y 先生】



【熱気のある会場の様子】



【研修医の考える力を引き出す講師の先生】

